

2022年10月17日  
公益財団法人イオン環境財団

## 10月23日（日）第1回「滋賀県甲賀市植樹」を実施 ポスト全国植樹祭として、300名のボランティアの皆さまと2,200本を植樹

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役 代表執行役会長以下、当財団）は、10月23日（日）に第1回「滋賀県甲賀市植樹」を実施します。

本植樹は、6月5日（日）に滋賀県で開催された「第72回全国植樹祭しが2022」の関連行事として実施されるものです。植樹地となる滋賀県油日材木育種場<sup>あぶらひ</sup>で、当財団は、松くい虫などで枯れたアカマツの伐採跡地を、本来の植生に戻すべく、今後5年計画で里山の森づくりを行ってまいります。

当日は、市民ボランティア300名とともにアカマツ、クヌギ、コナラなど5種類2,200本を植樹します。式典会場では、滋賀県が建立した全国植樹祭開催記念碑の除幕式も行われます。

当財団は、今後も豊かな自然を次世代に引き継ぐため、植樹活動をはじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

### 記

日時	2022年10月23日（日） 9:00～12:00		
場所	式典：鹿深夢の森（滋賀県甲賀市甲賀町大久保507番地2） 植樹地：滋賀県油日材木育種場（滋賀県甲賀市甲賀町油日）		
本数	2,200本		
参加者	300名		
面積	1ha		
樹種	クヌギ、コナラ、アカマツなど5種類		
主催	滋賀県・公益財団法人滋賀県緑化推進会・公益財団法人イオン環境財団		
後援	甲賀市・緑の少年団滋賀県連盟		
出席者 (予定)	滋賀県 滋賀県議会 甲賀市 公益財団法人滋賀県緑化推進会 滋賀中央森林組合 イオン株式会社 イオンリテール株式会社 公益財団法人イオン環境財団	知事 議長 市長 理事長 代表理事組合長 執行役副社長 執行役員 近畿カンパニー支社長 専務理事	三日月大造 様 岩佐 弘明 様 岩永 裕貴 様 北 幸二 様 家森 茂樹 様 渡邊 廣之 川本 昌彦 山本 百合子
		以上	

## ご参考

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社 名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。

以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業活動を中心に、活動に取り組んでおります。今後は持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組みます。

### 【全国植樹祭と当財団の関係】

全国植樹祭は、国土緑化運動の中心的な行事として、1950年より毎年春に、公益社団法人国土緑化推進機構と開催県の共催により開催されています。当財団は、森づくりの大切さを普及啓発する本行事の趣旨に賛同し、2018年より毎年、苗木などの物品協賛をしております。

本年の「第72回全国植樹祭しが2022」に対しては、苗木4,000本、式典行事で介添えを行う緑の少年団のユニフォーム100名分、招待者に配布するエコバック5000個、あわせて300万円相当の物品を提供する協賛を行いました。

### 【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年のスタートから数えて約1,241万本（2022年2月末時点）となります。

本年、当財団は、北海道南富良野町、宮城県石巻市、石川県金沢市、千葉県君津市（予定）九十九里浜（予定）、滋賀県甲賀市（予定）、宮崎県綾町で植樹を行いました。海外では、香港インドネシア・ジャカルタで植樹を行いました。

### 【環境活動助成】

1991年より世界各地において「持続可能な社会のための環境活動」に取り組む非営利団体に向けて毎年公募を行い、審査によって決定された団体に対して、活動費の一部を助成しています。

公募助成の基本テーマと活動分野については、時代の変化に対応して変えています。

これまでに助成した累計団体数は3,250団体、累計助成金額は29億6,591万円になります。（2022年2月末時点）

第31回助成は、基本テーマ「里山コモンズの再生」、活動分野①里山（里地・里川・里湖・里海を含む）の保全・維持・管理、②植樹を含む里山の修復、③野生動植物・絶滅危惧生物の保護④自然資源の利活用、⑤自然環境教育 で公募し、本年は採択された97団体に対して合計9,414万円の助成を行っています。